

# 原峠保養園だより

平成 29 年度

## 3 学期のこと

### 1月



- 1/1 初詣 上田城にある真田神社へ初詣に行く。  
午前中に買い物をし、昼食はアリオで外食、その後、真田神社へ。
- 1/6 外出 ボーリング、温泉を楽しむ。
- 1/7 外出 カラオケを楽しむ。
- 1/8 餅つき大会 今年も、農業青年団の方達と一緒に餅つきをした。つき方のお手本を見せてもらいながら餅をついた。お昼にはみんなでついた餅をお腹いっぱい食べた。
- 1/21 信州グレイブウォリアーズ 希望者でホワイトリンクまで、試合の観戦へ出かける。大きな会場で迫力ある試合を観戦できた。
- 1/22 どんど焼き まゆ玉を焼き、無病息災を祈りながら行うことが出来た。
- 1/25 ISS観察 皆で外に出て探した。肉眼で見れる程はつきりと見ることができ、感動した。



餅つき大会



どんど焼き

### 2月



- 2/3 スキー教室 菅平高原奥ダボススキー場へ行く。  
初めてスキーを滑る児童や、久しぶりに滑る児童も多く、皆転びながらも楽しんでいた。  
**「冬の山 スキー楽しむ 大自然(小5女子)」**
- 株式会社アイン様より恵方巻きの寄付をいただき、夜は、恵方である南南東を向いておいしくいただいた。
- 2/4 豆まき みんなで、元気よく“鬼は外 福はうち”と大きな声で豆まきをした。  
今年はどうな鬼を追いだしたかな？
- 2/11 調理実習 鍋料理を作る。ツルヤへ行き、各グループで食べたい食材、味を選び、個性的な鍋が出来上がった。



恵方巻き



豆まき



調理実習

### 3月



- 3/10 昼食外出 今年もココネット様より御招待で、皆で牛角へ行く。お腹いっぱいになる程食べ、皆、大満足だった。
- 3/13 卒業式 分室卒業式 1 名
- 3/15 " 城下小学校 1 名
- 3/16 " 上田養護学校 2 名
- 3/16 卒業祝いの会 卒園生 幼稚園 2 名、卒業生 小学校 1 名、中学校 1 名、高校 2 名  
みんなでお祝いをした。
- 3/18 調理実習 サンドイッチ作りをする。3 種類の具材を挟み、できたサンドイッチは、庭に出て春の陽射しを感じながら美味しく食べた。
- 3/22 卒園式 たちばな幼稚園 2 名
- 3/25、26 バス旅行 神奈川県へ 1 泊 2 日で行く。1 日目は横浜で中華街の昼食、ランドマークタワーでの買い物、コスモワールドでの体験、カップヌードルミュージアムでの見学をし、ホテルは千葉へ行った。2 日目は鎌倉で鶴岡八幡宮参拝、鎌倉大仏殿高徳院見学、その後、江ノ島水族館でたっぷり楽しんだ。天気にも恵まれ、2 日間とても楽しんで来れた。

#### みんなの俳句

- 「冬が過ぎ 春だと思えば 雪が降る (中2男子)」  
「霜柱 土の下から 顔を出す (小5女子)」  
「暖かい 春の季節が やってきた (高3男子)」  
「あたたかい 春が近づく うれしいな (小4女子)」  
「あたたかく 小さな芽がね 飛び出すよ (高1女子)」  
「春に向け 雪解け水が 土浸す (中3男子)」

#### ☆原峠保養園 H29 年度一年間を終えるにあたって

ようやく春の陽ざしが心地よく感じられ、周囲の木々の芽も膨らんできております。本年度もあと 1 週間となりました。今年度一年を振り返って見ますと、まず自然の脅威を台風 21 号から学んだことがあげられるでしょう。強風による倒木で電線が切断され、ほぼ一日停電という貴重な体験をしました。子どもさんたちも手伝ってくれたおかげで、倒木の後始末は思ったよりスムーズにできました。また、電力に頼る文化的生活の危うさも感じました。その中で子どもたちは普段何気なく過ごしている生活のありがたさと共に、節電や節水についても感じ取ることができたと思います。日常の生活を見ても子どもさんたちはそれぞれの課題に向けて取り組み、行きつ戻りつしながらも確かな成長を見せてくれました。毎日の学校生活がより充実したものになるために園での生活をどう過ごすかが大きな目標になっています。友達との些細な行き違いからトラブルになるなど、時には苦しんだり悲しんだりといった失敗もありました。でもそういった挫折も子どもたちの成長には必要な体験です。それを乗り越えてこそ、一回りも二回りも大きな人間になるのだと思います。こういった貴重な体験ができるのも保護者の皆様はじめ多くの方々のご支援ご理解のおかげと感謝いたしております。今年度高校を卒業して社会に巣立つ仲間が 2 名、中学から高校へ進学する友だちが 1 名、小学校を卒業し、中学へ進む子が 1 名です。他の園生もそれぞれ進級し新たな出会いに期待しつつ新たな一歩を踏み出します。これからはさらなるご支援のもと、温かく見守っていただきたいと思っております。3 月の横浜・鎌倉へのバス旅行は五感を働かせてしっかり見学、学習できました。やればできる子らだと実感し嬉しく思いました。原峠保養園の歩みは遅々としているかもしれませんが、子どもも職員も確実に前進しています。ここに感謝の気持ちを込めて、ご報告いたします。ありがとうございました。 園長 土屋 彰